

## 実績報告書に添付する浄化槽工事写真の撮影例

### 1. 高度処理型浄化槽設置工事

- (1) 浄化槽設備士が実地に監督していることを証する写真（着工前）

設置場所が写るように。設備士は正面を向き、標識を掲げる。

※設備士が監督していることの証明なので、工事の工程でも設備士が写真に写るように。



- (2) 掘削，基礎工事の状況を示す写真

・掘削状況



・栗石のつき固め

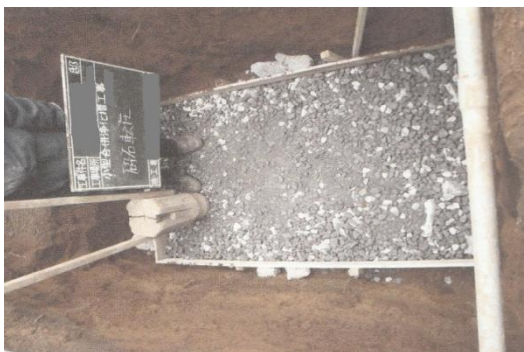
100mm 以上

深さがわかるように撮影する。



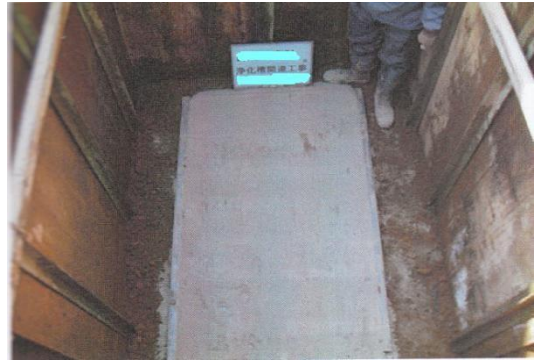
・碎石転圧

ランマー等で転圧作業を行っているところを写す。



・捨てコンクリートの状況

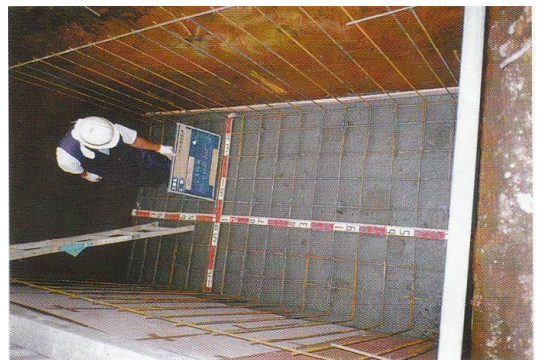
厚さ 50mm 以上



・配筋の状況

D10 以上—200@シングル

ピッチが分かるスケールとともに写す。



・基礎底版コンクリート打設

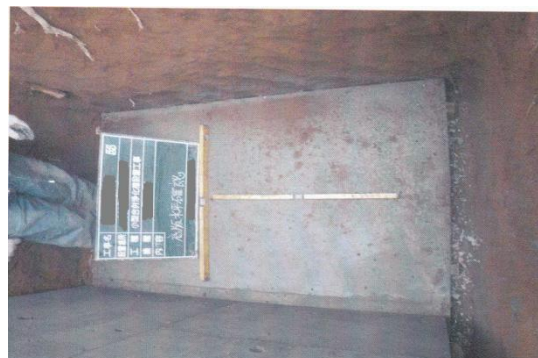
厚さ 100mm 以上

厚みがわかるように写す。



・基礎底版コンクリート水平確認

水平になっていることがわかるように写す。





- ・擁壁の配筋状況（必要な場合）

土圧がかかる場合擁壁が必要。  
スケールとともに写す。



- ・擁壁コンクリート打設（必要な場合）

スケールとともに写す。



- ・支柱工事の写真（必要な場合）

浄化槽上部を駐車場等とする場合支柱が必要。  
基礎コンクリートの配筋と支柱の配筋が結束されていることがわかるように。



(3) 据付工事の状況（浄化槽本体搬入状況含む）を示す写真

- ・浄化槽本体の写真

メーカー・型式・人槽が申請どおりのものかわかるように。



- ・埋め戻し作業（水張り，水平確認）

水平確認をしながら行っていることがわかるように。



- ・埋め戻し作業（水締め）



#### (4) 上部スラブ工事の写真

- ・上部スラブ配筋の状況

しっかり配筋がされているか写す。



- ・上部スラブコンクリート打設

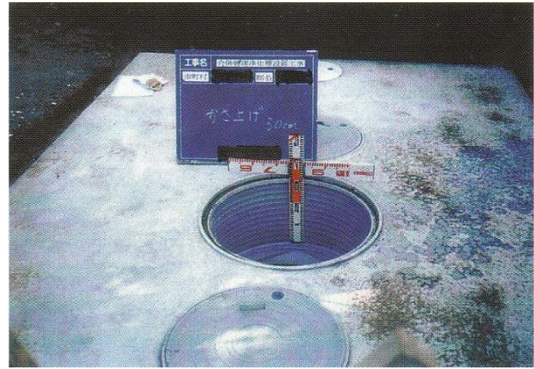
コンクリートが養生され，厚さがわかるように写す。





(5)かき上げ状況を示す写真

30cm 以下であることがわかるように。



(6)放流ポンプ槽の写真 (必要な場合)



(7)ブローア設置状況を示す写真

ブローア，屋外用コンセント，アースが写る  
ように。



(8)配管工事及び升の状況を示す写真

- ・配管工事の状況

しっかり配管がされているか写す。



・インバート升設置状況の全景写真

起点・屈曲点・合流点にインバート升が  
設置されているか。



・起点升・屈曲升

升の内部がわかること。



・合流升

升の内部がわかること。



・トラップ升

二重トラップは禁止（屋内配管にトラップが  
ある場合はトラップ升を設置してはならない。）

升の内部がわかること。



(9) 工事完了の写真



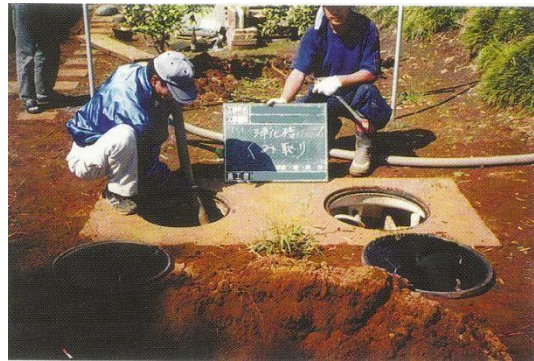


2. 既存単独処理浄化槽の処分状況を示す写真

(1) 工事着工前の写真



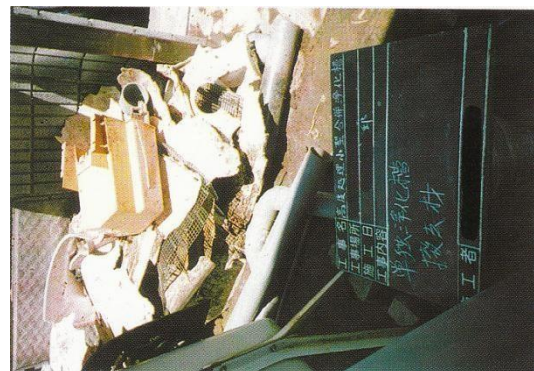
(2) 汚泥くみ取作業の写真



(3) 消毒作業の写真



(4) 解体又は掘上作業の写真

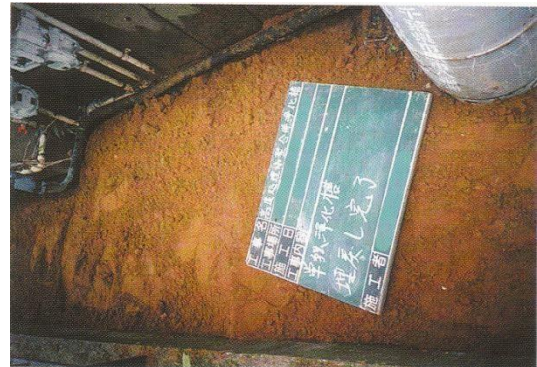




(5)埋め戻し作業の写真



(6)工事完了の写真



(7)全撤去又は一部撤去した場合にあっては、  
撤去した既存単独処理浄化槽を車両に積載  
したことがわかる写真



### 3. 既存くみ取便所の処分状況を示す写真

#### (1) 工事着工前の写真



#### (2) 汚泥くみ取作業の写真



#### (3) 消毒作業の写真



#### (4) 解体又は掘上作業の写真



(5)埋め戻し作業の写真



(6)工事完了の写真



(7)全撤去又は一部撤去した場合にあっては、  
撤去した既存くみ取便所を車両に積載  
したことがわかる写真





